

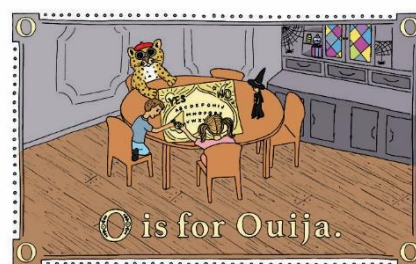
本日、2019/09/18 講座の宿題は **The 'worst alphabet book' becomes a bestseller** というタイトルです。2018 年 11 月に出版され話題になった本についてでした。

P Is for Pterodactyl: The Worst Alphabet Book Ever Raj Haldar (著) Chris Carpenter (著) Maria Tina Beddia (イラスト) 1816 円 という本のタイトルからわかるように英語の文字と発音は不規則なものが多いですが、その中でも「読まない文字」「黙字」 **silent letter** のある単語についてはこの絵本で楽しく勉強できるという仕組みになっています。

大変面白い絵本（子供向けだが大人も楽しめる）ですが、ネガティブな書評の中で興味を持った言葉 - **Ouija boards** がありましたのでご紹介したいと思います。

Cute idea, but contains Ouija boards 2018 年 11 月 27 日

Loved the idea. However it uses **Ouija boards for "O"**, with matching illustrations and description. There is no way to have known about this subject matter when I ordered, I was **startled to see it in a children's alphabet book**. So I wanted to write a review sharing this information for other **Christian families who avoid such things**. I'll be returning the book.



The French leopard says, "Oui! We'd love to play Ouija with the wee witch from Oaxaca."

378 人のお客様がこれが役に立ったと考えています。

Funny book - contains Ouija board page 2018 年 12 月 2 日

The overall idea is hilarious, and I bought three as gifts for my nephews. However, I didn't know it contained "O is for Ouija" before I purchased the book. In my opinion, **I don't think that content is appropriate for kids**, so I returned all three copies. I would have kept them if that page was on another topic, so if it doesn't bother you, then you'll likely enjoy this book.

278 人のお客様がこれが役に立ったと考えています。

ウィジャボードとは

ウィジャボード (**Ouija board**) とは、心霊術を扱う娯楽要素も含んだ文字盤のことを指します。日本では、「こっくりさん」と呼ばれて広く知られています。一般的に文字盤には、アルファベットに加えて、YES・NO・HELLO・GOODBYE の選択肢と、0~9 の数字が描かれています。HELLO と GOODBYE は、霊に問いかける降霊の際に霊の入口と出口の役割を持っています。元々このウィジャボードは、1892 年にパーカー・ブラザーズというアメリカのおもちゃメーカーが発売した占

い用のボードであり、現在も発売が続いています。なお、「ウイジャ」というのは造語であって、アメリカのおもちゃメーカーが製造しているにもかかわらず、フランス語の YES にあたる「Oui (ウイ)」とドイツ語の YES にあたる「Ja (ヤー)」がミックスされています。ウイジャボードの歴史を遡ると、15世紀頃から存在するとされています。その当時はこういった降霊の占いは「テーブル・ターニング」と呼ばれていて、それが現在のウイジャボード(こっくりさん)の前身になっていると言われています。かのレオナルド・ダ・ヴィンチの書物にも、このテーブル・ターニングは記されているほどです。

ウイジャボードやこっくりさん危険度

ウイジャボードが流行したとき、教会関係者や祈祷師などは「霊を遊びに用いるのは危険である」「素人が安易に扱うものではない」と注意喚起をしていたそうです。なぜなら霊を呼び寄せるのは出来たとしても、その霊を霊界に戻す、あるいは除霊することは実に難しいことだとされていたからです。今は亡き愛する人を呼び寄せたいと思う気持ちは誰にでも理解出来るのですが、現世に呼び寄せたことで霊に未練が起こり、霊の世界へと戻れなくなる危険もはらんでいると考えられたのです。また必ずしも良い霊ばかりが降りてくるとは限りません。イタズラな霊もいれば、悪意を持つ厄介な霊もいることを忘れてはならないのです。実際に行なった人で、これまで幾人もが体調不良になったり、性格が激変したことで憑依されたと判断されたりした者もいたと言われています。